

シンポジウム

# 日本の未来を切り拓く 産学循環型人材育成システム

## インターンシップやリカレント教育で チャレンジし続ける時代の到来

2019年 3月 15日 [金] 13:30-17:00

カンファレンスブランチ銀座 (東京都中央区銀座 3丁目 7-3 銀座オーミビル 3F)

今、長年にわたって変わりそうで変わらなかった高等教育と産業界の関係が、ようやく変革に向けて動き出しています。中央教育審議会の「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」は、産業界との協力・連携に触れるなかで、産学共同による人材育成が大学教育改革の推進力の一つとなることへの期待感を示しました。

産学連携教育の推進によって、学生がインターンシップで実社会を経験しながら、社会と結合した大学での学びに注力することが卒業後の活躍につながる社会、リカレント教育など職業人となっても学び続け、チャレンジし続ける時代が、ようやく到来しつつあると言えますでしょう。

本シンポジウムでは、文部科学省の担当官、経済界においてインターンシップ等を通じて高等教育との協力に取り組んでこられた方、社会の求める大学教育をライフワークとしてこられた有識者を講師としてお招きし、産業界と大学等が対等・互恵の連携により、日本の未来を切り拓く産学共同人材育成システムの構築に向けた展望を語り合います。

講演 2

### インターンシップ を含む産学連携教育 の展開

藤巻 正志

公益社団法人 経済同友会  
参与

パネルディスカッション

寺坂 公佑・藤巻 正志

宇野 健司・

山田 礼子

同志社大学社会学研究科・学部長・教授、  
大学教育学会長

司会

大森 不二雄

東北大学 高度教養教育・  
学生支援機構 教授

講演 1

### 産学共同人材育成 システムのめざすもの

寺坂 公佑

文部科学省 高等教育局  
専門教育課 企画官

講演 3

### 社会から望まれる 大学教育に対する 変化に向けた展望

宇野 健司

株式会社 大和総研 調査本部  
副部長 (社会連携担当)

designed by freepik.com

参加申込み方法 HPの「イベント申込み」から申込みいただけます。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

東北大学高度教養教育・学生支援機構  
大学教育支援センター  
TEL.022-795-4471 Fax.022-795-4749  
Email. ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp

主催

東北大学高度教養教育・学生支援機構

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。